

大正・昭和前期に刊行された貴重な辞典類を選定・復刻!!  
文学研究や歴史研究等のレファレンスに最有用な資料、第2弾。

文学・言語研究資料シリーズ3

# 近現代日本語辞典選集

【モダン語辞典・事典・用語編】

## 第2回配本 全4巻

解題：澤 正宏（福島大学名誉教授）



クロスカルチャー出版

文学・言語研究資料シリーズ3

# 近現代日本語辞典選集

【モダン語辞典・事典・用語編】第2回配本 全4巻

■解題 澤 正宏（福島大学名誉教授） ■揃定価 本体120,000円+税

■体裁 B5判・上製・総約1850頁 ISBN978-4-908823-86-2 C3381

### ■巻構成

- 第5巻 『袖珍新語辞典』竹内猷郎編（東京堂、大正8年6月1日発行）初版。  
『通人語辞典』勝屋英造編（二松堂書店、大正11年11月15日発行）初版。
- 第6巻 『現代新語辞典』現代編輯局編（大日本雄辯會講談社、昭和6年1月1日発行）初版。  
『特高新語辞典』横溝光暉著（松華堂書店、昭和4年5月28日発行）訂正四版。  
『隠語辞典 新聞語辞典 附録』栗田書店編輯部（栗田書店、昭和13年4月25日発行）十四版。  
『日本性的風俗辞典 全』佐藤紅霞著（文藝資料研究會、昭和4年6月20日発行）非賣品、初版。
- 第7巻 『猥褻廢語辞彙』宮武外骨著（自費出版、大正14年2月10日発行）訂正再版。  
『日本性語大辞典』宮本 良（桃源堂主人）編著（昭和3年8月25日発行）初版。  
『かくし言葉の字引』宮本光玄著（誠文堂、昭和4年12月20日）改訂版。  
『チョーフグレ』南霞濃著（文献研究會、昭和5年6月30日発行）初版。
- 第8巻 『世界性慾學辞典』佐藤紅霞著、クラウド序、杉田直樹閱（弘文社、昭和8年5月15日発行）普及版、初版。  
『隠語構成様式並に其語集』樋口 榮著（警察協會大阪支部、昭和10年6月10日発行）非賣品、初版。  
『性行辞典』友田宜剛著（武揚堂、昭和17年6月15日発行）九版。

文学・言語研究資料シリーズ3

# 近現代日本語辞典選集

【モダン語辞典・事典・用語編】第1回配本 全4巻

■解題 澤 正宏（福島大学名誉教授） ■体裁 B5判・上製・総約2500頁 ■揃定価 本体120,000円+税 ISBN978-4-908823-74-9 C3381

### ■巻構成

- 第1巻 『近代詩用語辞典』河合醉茗編著（紅玉堂書店、大正13年10月5日発行）初版。  
『プロレタリア文藝辞典』山田清三郎、川口浩編著（白揚社、昭和5年8月25日発行）初版。  
『文學新語小辞典』生田長江編著（新潮社、大正6年5月15日発行）第18版。  
『モダン語辞典』鶴沼直編著（誠文堂、昭和6年2月28日発行）第45版。  
『現代術語辞典』『毎日年鑑』附録、大阪毎日新聞社、東京日日新聞社編纂（大阪毎日新聞社、東京日日新聞社、昭和6年10月1日発行）初版。
- 第2巻 『モダン流行語辞典』麴町幸二編著、喜多壯一郎（早大教授）監修（実業之日本社、昭和8年1月8日発行）2版。  
『増訂 哲学辞典 全』朝永三十郎（文学博士）編著（東京宝文館、大正8年10月10日発行）。増訂8版。  
『最新 市場用語解説 別輯 英米市場用語詳解』中外商業新報社市場部編（森山書店、昭和7年12月7日発行）再版。
- 第3巻 『外来語辞典』あらかわ そうべゑ編著（富山房、昭和16年6月10日発行）初版。
- 第4巻 『英語から生れた 現代語辞典』英文大阪毎日学習号編輯局編（大阪出版社、昭和5年9月8日発行）増補11版。



〈おすすめ先〉近現代文学研究者、日本語史研究者、近現代史研究者、大学図書館、公共図書館

好評既刊 文学・言語研究資料シリーズ 1

編集・解説：李 長波 近代日本語教科書選集 全3回配本 全14巻 揃定価 本体370,000円+税  
編集・解題：澤 正宏 西脇順三郎研究資料集 全2回配本 全 6巻 揃定価 本体178,000円+税

クロスカルチャー出版

学術出版

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-7-6

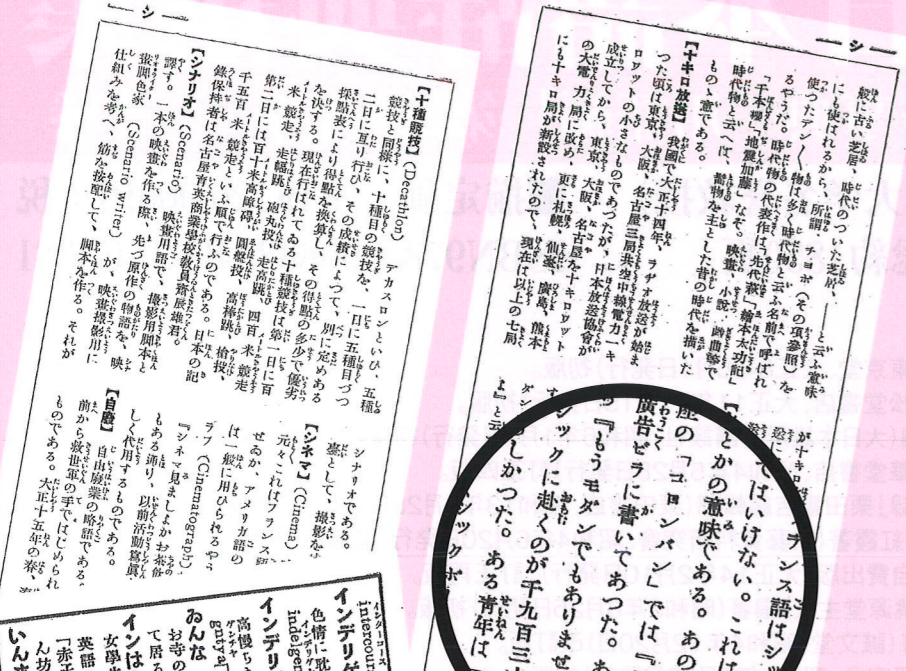
TEL : 03-5577-6707 FAX : 03-5577-6708

http://crosscul.com

取扱書店

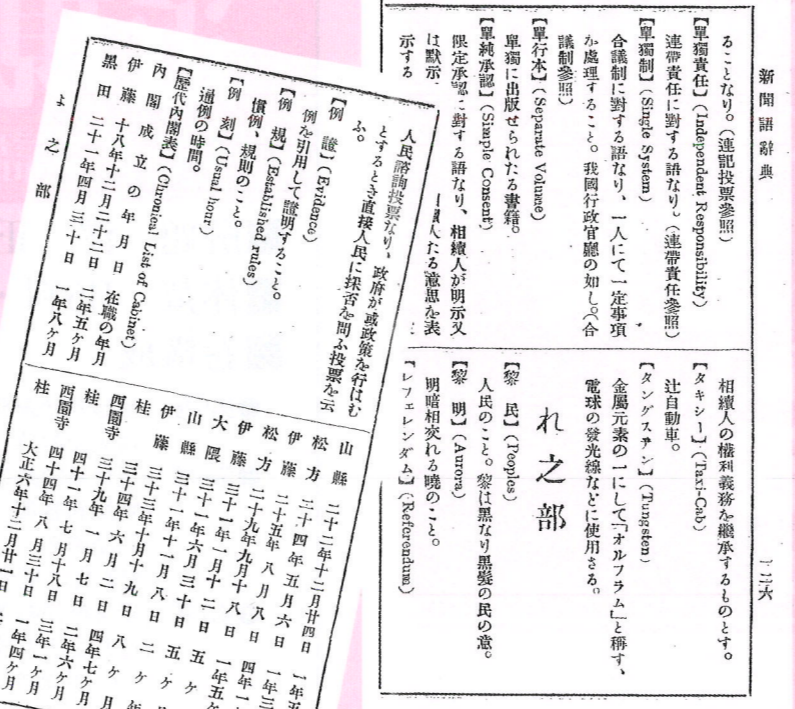
# 言葉は社会を映す鏡一大正・昭和前期の“世相語”が蘇る!

▼第6巻『現代新語辞典』

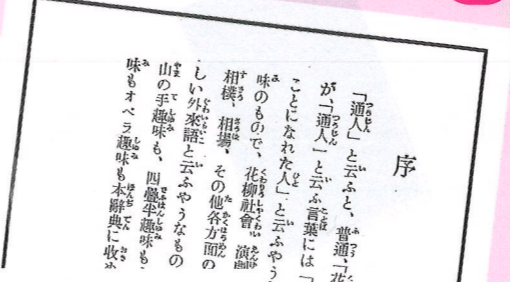


## 新語、通人語、千ヨーブグル(隠語)、性語など変化する語彙群!

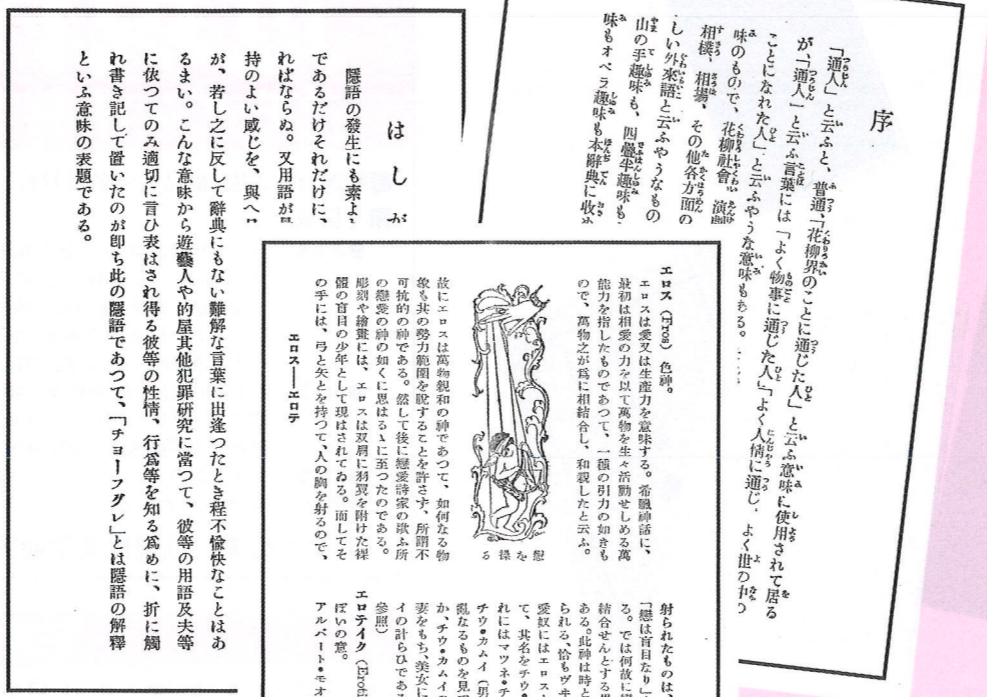
▲第5巻『袖珍新聞語辞典』



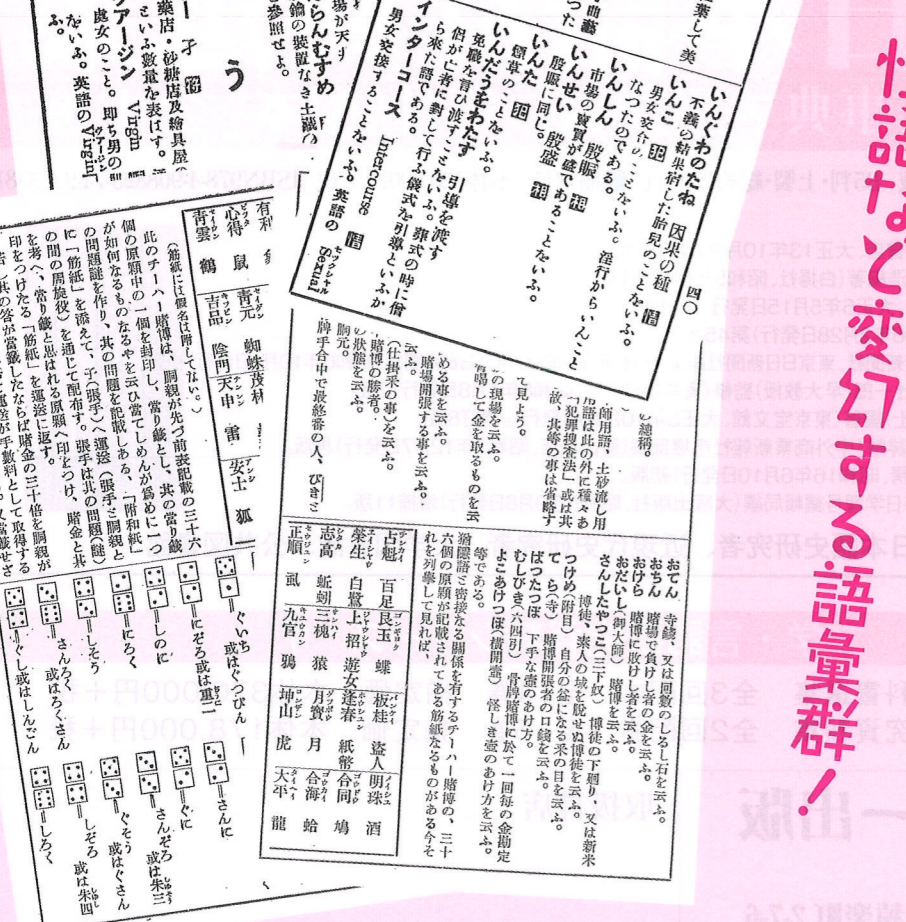
▼第5巻『通人語辞典』



▼第7巻『千ヨーブグル』

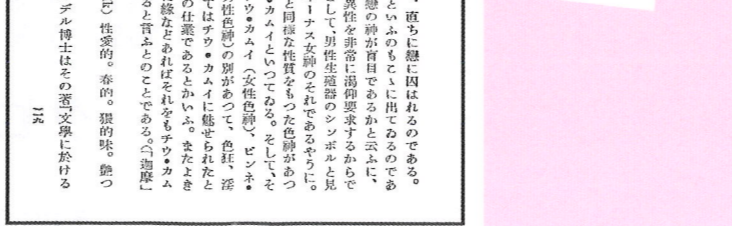


▲第7巻『日本性語大辞典』



▲第8巻『隠語構成様式並に其語集』

▲第8巻『世界性慾學辭典』



## モダン語の時代の日本語は活況があった。

### 内容見本

先行、(文学・言語研究資料シリーズ)の一環として『近現代日本語辞典選集』(モダン語辞典・事典・用語編)(全四巻)を刊行しましたが、今回、この企画の第二回配本を刊行します。

前回は全二〇冊の資料(辞典、事典など)を全四巻にまとめましたが、第二回配本では全二三冊の資料を全四巻にまとめて刊行します。これらの資料が刊行された時期(一九一九(大正八)年)一九三五(昭和一〇)年は前回(一九一七(大正六)年)一九四〇(昭和一五年)と重なっており、これらの時期は、言葉が生まれてくる時代の大きな特色、状況としては、日本の社会が「近代」から「現代」へと変貌していく激動期(一九二〇年代半ば)や、アジア・太平洋戦争への道を突き進んでいく戦時局(一九三一年〜)などを含んでいます。

従って、「言葉」という視点からこの時代を見たとき、まだ慣習や伝統などを引き摺っている近世(江戸期)以前の言葉と、欧米など先進国から移入される、全く新しい沢山の多様な言葉(翻訳語を含む)とが混在している社会であったと言えます。

この第二回配本では、こうした言葉の状況の一部分を捉えるために、引き続き捨てられたいのモダン語関係の資料、庶民の生活文化の深層にある風俗や隠語や性に 관련된資料(今回はこの資料が半分を占めます)、国家の存在を否定する組織や人間を弾圧したり、戦時下の道徳的価値観を普及させた資料などを刊行します。第一回配本と同様に、日本が蓄積してきた文化全般の様相を、言葉によって少しでも多く知ることが出来れば幸いです。

### 刊行にあたって

福島大学名誉教授 澤 正宏

### 特色

- 1 現代が始まる直前の世相を知るために、政治、経済、法律、軍事などに関する用語を載せた『袖珍新聞語辞典』を復刻する。同じく同時期のこれらとは対照的な趣味、演芸、相場、花柳社会などでの、世間の動向を伝える用語(隠語、流行語、外来語などを含む)を載せる『通人語辞典』を復刻する。また、現代が始まってから中国への侵略を開始する直前までの世相を活写した、モダン語を含む約千四百語を収載する『現代新語辞典』も復刻する。
- 2 現代が始まった一九二〇年代後半(大正末期・昭和初期)は、モダン語が氾濫する一方で、中国への侵略を皮切りに長い戦争が始まるようとしていた重要な時期でもあり、国家や国家権力を否定する個人や組織への弾圧が熾烈を極めていった。こうした政治的な状況は、弾圧する側の当時の政治的合理解の一端を用語として収載している『特高新辞典』が記している。ここにこれを復刻する。併せて、陸軍教授が徳目や熟語を挙げ、戦時下の将校や下士官などにあてて道徳的価値観を示した『性行辞典』も復刻する。
- 3 この時期の辞典で目立ったのは「隠語」である。まず日本の性に関する特殊な言葉を、日本の古典書籍に求めた奇書である『猥褻廃語辞彙』を復刻する。「日本性語大辞典」と『日本的風俗辞典』も、古代から近代までの日本に固有の性に関する特殊な言葉を、俚諺、方言、古典書籍などから蒐集し貴重である。対照的に『世界性慾学辞典』は立項目を外国語表記と併用させ、病理学的な心理、性欲など性愛に関する言葉を世界的な観点から解説している。
- 4 「隠語」を性に特化しない辞典もあり、多様な社会で用いられる特殊な言葉(隠語)を蒐集した『かくし言葉の字引』を復刻した。他に復刻した、言葉の蒐集範囲はこれと同様でありながら、隠語の歴史、意義、分類なども試みている『千ヨーブグル』はユニークである。「隠語構成様式並に其語集」も隠語を犯罪関係の言葉に特化して、それがどのように構成されているかを試みている辞典として貴重である。